

令和 5 年度 事業報告

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

I 公益目的事業

1 研究事業

早鞆瀬戸における異常気象の潮流等に及ぼす影響と通航船舶の安全性に関する調査研究

関門海峡は狭隘、屈曲などの地形的な要因に加え、海峡最狭部である早鞆瀬戸においては 10 ノットを超える潮流が発生している。早鞆瀬戸の潮流は、台場鼻、部埼、火の山下の各潮流信号所においてリアルタイムに電光表示で情報提供されており、海峡を通航する船舶にとって不可欠の情報となっている。このような早鞆瀬戸の強い流れは関門海峡の両側（響灘及び周防灘）の水位差によって引き起こされているため、水位変化が通常と異なる異常な変化を起こした場合、早鞆瀬戸の潮流にもその変化が現れることとなる。

異常な水位変化が起きる要因としては、台風時の高潮などのようにある程度予測ができるものの他、近年各所で発生している異常気象による予測し難い要因も想定される。早鞆瀬戸における過去の潮流データの特異な変化に着目して調査した結果、予測流速に対して 3 ノット以上異なる状況では、台風が接近している場合のほか冬季の強い季節風が発生する気象状況であること等の知見が得られ、航行にあたって現地の潮流情報に十分留意する必要があること等を取りまとめた。
(委員会 1 回)

2 調査事業

(1) 港湾計画改訂等に伴う船舶航行安全対策調査研究

① 令和 4 年度平良港港湾計画改訂に伴う船舶航行安全検討委託業務

委託者：宮古島市

期 間：令和 5 年 2 月 22 日から令和 6 年 8 月 31 日まで

・平良港における大型客船等の施設計画を盛り込んだ港湾計画改訂について、船舶航行の安全性の観点から調査・検討し、航行安全対策を取りまとめるもので、前年度の業務計画等の調整に引き続いて令和 5 年度は委員会を 1 回開催し、改訂計画及び航行環境を基にした検討課題等を整理した。

② 北九州港港湾計画改訂に係る航行安全対策検討等業務委託（5）

委託者：北九州市

期 間：令和 5 年 5 月 8 日から令和 6 年 3 月 29 日まで

・北九州港の港湾計画改訂における新たな係留施設の計画等に関して、船舶航行の安全性の観点から調査・検討し、航行安全対策を取りまとめた。

(委員会 2 回、作業部会 1 回)

③ 石垣港港湾計画改訂に伴う航行安全検討業務

委託者：石垣市

期 間：令和5年9月29日から令和6年3月28日まで

・石垣港内に新たに土砂処分場等を整備する港湾計画の改訂が予定されており、その改訂内容に関して船舶航行の安全性の観点から調査・検討を行い、航行安全対策を取りまとめた。 (委員会2回)

(2) 海上工事に伴う船舶航行安全対策調査研究

① 令和5年度那覇港航行安全検討業務

委託者：沖縄総合事務局 那覇港湾・空港整備事務所

期 間：令和5年4月13日から令和6年3月29日まで

・那覇港新港ふ頭地区14号岸壁の整備工事における安全性について調査・検討し、一般航行船舶及び工事作業船の航行安全対策を取りまとめた。 (委員会3回)

② 令和5年度関門航路船舶航行安全対策検討業務

委託者：九州地方整備局 関門航路事務所

期 間：令和5年6月7日から令和6年2月22日まで

・関門航路水深-14m化に向けた航路整備における潜水探査作業及び浚渫工事実施時における安全性について調査・検討し、航行安全対策を取りまとめた。 (委員会2回、作業部会1回)

③ 令和5年度博多港船舶航行安全検討業務

委託者：九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所

期 間：令和6年2月7日から令和6年7月16日まで

・博多港中央航路の水深-12mを確保するための浚渫整備計画について、当該整備工事における一般航行船舶および工事作業船の航行安全対策を検討するもので、令和5年度は基礎的な調査を行った。

(3) 船舶大型化に伴う船舶航行安全対策調査研究

長崎港広域連携工事（航行安全対策検討委員会）

委託者：長崎県

期 間：令和6年1月12日から令和6年10月7日まで

・長崎港松ヶ枝岸壁に17万GT級客船を受け入れる計画について、入出港及び係留の安全性を調査・検討し、航行安全対策をとりまとめるもので、令和5年度は委員会1回を開催して操船シミュレータ実験の要領等について検討した。

3 情報提供事業

(1) 船舶航行安全支援業務

① 令和4年度新門司沖外航行安全管理業務

委託者：九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所

期 間：令和4年9月1日から令和5年7月28日まで

・新門司沖土砂処分場（Ⅱ期）護岸築造工事、地盤改良工事及び苅田航路浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

② 那覇港湾（元）浚渫工事監理に伴う船舶安全管理業務

委託者：パシフィックコンサルタンツ株式会社

期 間：令和4年10月1日から令和5年5月31日まで

・那覇港湾施設における浚渫工事の実施に当たり、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、安全な工事の実施のために情報提供を行った。

③ 令和4年度北九州港（響灘東地区）航行安全管理業務

委託者：九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所

期 間：令和4年11月25日から令和5年5月25日まで

・北九州港響灘東地区の岸壁工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

④ 廃棄物響灘東護岸築造における船舶安全管理業務委託（4）

委託者：北九州市港湾空港局

期 間：令和5年3月22日から令和6年3月29日まで

・響灘東地区処分場整備事業の護岸築造工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

⑤ 2023年度北九州響灘洋上ウインドファーム風力発電設備建設工事に伴う航行安全支援組織業務委託

委託者：ひびきウインドエナジー株式会社

期 間：令和5年4月1日から令和5年9月15日まで

・北九州響灘洋上ウインドファーム建設工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

- ⑥ 令和5年度関門航路整備船舶安全管理業務
委託者：九州地方整備局 関門航路事務所
期 間：令和5年4月3日から令和6年2月29日まで
・関門港大瀬戸から早鞆瀬戸地区までの浚渫工事（西海岸沖）及び関門鉄道トンネル上部海底調査に伴い、工事及び調査に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。
- ⑦ 令和5年度博多港整備船舶安全管理業務
委託者：九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所
期 間：令和5年4月3日から令和5年9月29日まで
・博多港箱崎ふ頭地区浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。
- ⑧ 那覇港湾（元）浚渫工事監理に伴う船舶安全管理業務（その3）
委託者：パシフィックコンサルタンツ株式会社
期 間：令和5年6月1日から令和5年11月30日まで
・那覇港湾施設における浚渫工事の実施に当たり、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、安全な工事の実施のために情報提供を行った。
- ⑨ 2023年度北九州響灘洋上ウインドファーム風力発電設備建設工事に伴う航行安全支援組織（下期）業務委託
委託者：ひびきウインドエナジー株式会社
期 間：令和5年9月1日から令和6年3月31日まで
・北九州響灘洋上ウインドファーム建設工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。
- ⑩ 令和5年度新門司沖航行安全管理業務
委託者：九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所
期 間：令和5年9月6日から令和6年7月31日まで
・新門司沖土砂処分場（Ⅱ期）地盤改良工事及び護岸築造工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

- ⑪ 改修（統合）奥洞海航路船舶航行安全管理業務委託（５）
委託者：北九州市港湾空港局
期 間：令和５年１１月１０日から令和６年３月３１日まで
・北九州港奥洞海航路の浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。
- ⑫ 那覇港湾（４）浚渫工事監理に伴う船舶安全管理業務
委託者：パシフィックコンサルタンツ株式会社
期 間：令和５年１２月１日から令和６年５月３１日まで
・那覇港湾施設における浚渫工事の実施に当たり、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、安全な工事の実施のために情報提供を行った。
- ⑬ 令和５年度北九州港（響灘東地区）航行安全管理業務
委託者：九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所
期 間：令和６年２月２日から令和６年９月３０日まで
・北九州港響灘東地区の岸壁工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

(2) 海難防止強調運動及び海難防止啓発活動

海の事故ゼロキャンペーンにおける運動方針を受け、「西日本海難防止強調運動推進連絡会議」、「南九州海難防止強調運動推進連絡会議」及び「沖縄地方海難防止強調運動推進連絡会議」について報告、意見照会が行われ実施計画が策定された。

なお、「南九州海難防止強調運動推進連絡会議」は書面審議により実施された。

また、それぞれの地区において、海難防止啓発ポスター及び海難防止関連グッズを作成して啓発活動を支援した。

① 西日本海難防止強調運動推進連絡会議

日 時 令和５年５月２２日

場 所 リーガロイヤルホテル小倉

② 南九州海難防止強調運動推進連絡会議

日 時 令和５年６月２日（台風接近に伴い書面審議・実施計画策定）

③ 沖縄地方海難防止強調運動推進連絡会議

日 時 令和５年６月１６日

場 所 九州沖縄トラック研修会館

(3) 講習会の実施

① 西海防セミナーの開催

イ 第26回西海防セミナー 令和5年10月19日

「日本の海洋安全保障」

講師 (公財)海上保安協会 理事長 奥島 高弘

(前 海上保安庁長官)

ロ 第27回西海防セミナー 令和6年2月6日

「国際航路協会(P I A N C)の活動」

講師 国際航路協会 副会長 岡田 光彦

② 安全講習会の実施

令和5年9月22日、海上起重基幹技能者・海上起重作業管理技士更新講習会受講者に対する安全講習を実施した。

(4) 広報活動

① 「会報」の発行

「会報」第201号から第204号を発行し、会員及び関係先に配布するとともに、電子版をホームページに掲載した。

第201号では研究事業報告「沖縄県周辺海域における船舶の地震津波対策に関する調査研究」の要旨、第202号では佐藤元洋氏が本会の会長に就任したことに伴う会員の皆様への挨拶、第203号では第26回西海防セミナーにおける奥島講師の講演の概要、第204号では第27回西海防セミナーにおける岡田講師の講演の概要などを掲載し海難防止思想の普及を図った。

② ホームページ等による情報発信

当会及び当会の各支援業務室のホームページで海上安全情報、海上工事に係る安全管理情報を掲載し、海事関係者はもとより広く社会一般に海難防止にかかる情報発信を行った。

③ 海事広報展示館での周知宣伝

北九州の海の玄関口であるマリングートもじ2階にある同展示館では、一般社団法人北九州港振興協会が主催する主に北九州市民の親子を対象とする北九州港を巡る「みなと見学会」ツアーの見学コースのひとつとして協力するとともに、広く一般市民に対し関門海峡における船舶による物流の重要性や航路標識の意義など海難防止思想の普及及び周知宣伝を行った。

II 収益目的事業

調査事業

- ① J X金属製錬(株)佐賀関製錬所棧橋建造(仮称)に伴う航行安全対策調査検討業務
委託者：J X金属製錬株式会社 技術部
期 間：令和4年4月1日から令和5年9月30日まで
・ J X金属製錬株式会社佐賀関製錬所の新棧橋建造計画に関して、施工期間中における周辺航行船舶及び工事作業船の安全性について検討し、航行安全対策を取りまとめた。
(委員会3回)

- ② 那覇港湾(元)浚渫工事における航行安全委員会の開催運營業務
委託者：パシフィックコンサルタンツ株式会社
期 間：令和5年6月1日から令和5年9月29日まで
・ 那覇ふ頭前面水域の維持浚渫工事において作業遅延縮小化及び効率化を目的とする施工計画の変更が計画されたため、付加すべき航行安全対策について検討し取りまとめた。
(検討部会1回)

- ③ 2023年度北九州響灘洋上ウインドファーム施工計画変更に伴う航行安全検討業務委託
委託者：ひびきウインドエナジー株式会社
期 間：令和5年6月12日から令和5年10月31日まで
・ 北九州響灘洋上ウインドファーム施工計画に関し、2022年度の委員会及び2023年度の委員会において検討済みの事項から施工内容に再度変更が生じたため、既定航行安全対策の適用性等を確認するとともに見直しを行い、航行安全対策を取りまとめた。
(委員会2回)

- ④ 博多港長浜1号岸壁における荒天時係留検討業務他1件
委託者：J R九州高速船株式会社
期 間：令和5年8月16日から令和6年3月31日まで
・ 対象船舶の博多港長浜1号岸壁における荒天時係留方法や空気式防舷材の圧縮率等の確認、荒天時の係留許容条件等の検討を行ったほか、船舶運航管理の状況について確認を行った。

- ⑤ ひびきLNG基地におけるSTS運用に伴う航行安全検討業務
委託者：西部ガス株式会社
期 間：令和6年1月12日から令和6年10月31日まで
・ ひびきLNG基地における船舶間のLNG移送運用計画について、航行安全の観点から離接舷操船及び係留の安全性を調査・検討するもので、令和5年度は委員会1回を開催して操船シミュレータ実験の要領等を検討した。

- ⑥ ひびき LNG 基地バースマスター業務委託
委託者：ひびきエル・エヌ・ジー株式会社
期 間：令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 3 1 日まで
・ひびき LNG 基地に入出港する LNG 船のバースマスター業務（着離棧作業タイムスケジュール作成、入港 24 時間前判定会議の開催、着棧・綱取り作業の指導、離棧・綱放し作業の指導、出港時における操船状況の確認等の業務）及びこれに付随する業務を行った。
- ⑦ 2023 年度石炭船・LNG 船入出港航跡等解析業務
委託者：北九州エル・エヌ・ジー株式会社
期 間：令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 3 1 日
・北九州 LNG 基地に入出港する LNG 船について、入出港標準経路航行及び入出港時の安定的な変針の定常化のため航跡及び通信記録等を解析して評価、考察を行った。

III 会議

1 理事会及び総会

(1) 令和 5 年度第 1 回通常理事会

日 時 令和 5 年 6 月 5 日

場 所 リーガロイヤルホテル小倉

北九州市小倉北区浅野 2-14-2

出席者等 15 名（理事 13 名、監事 2 名）

議案審議

第 1 号議案 令和 4 年度事業報告、附属明細書

第 2 号議案 令和 4 年度決算

第 3 号議案 令和 5 年度変更事業計画

第 4 号議案 令和 5 年度変更収支予算（損益ベース）

第 5 号議案 理事の選任について

第 6 号議案 専門委員の委嘱について

第 7 号議案 業務運営会議構成員の委嘱について

第 8 号議案 海事広報展示館館長の選任・解任について

正会員の退会について

業務執行状況報告

(2) 令和5年度定時総会

日 時 令和5年6月20日

場 所 リーガロイヤルホテル小倉

北九州市小倉北区浅野2-14-2

出席者等 190名（出席者58名、委任状27名、書面105名）

議案審議

第1号議案 令和4年度決算

第2号議案 理事の選任について

その他

令和4年度事業報告

令和5年度変更事業計画

令和5年度変更収支予算（損益ベース）

(3) 令和5年度第2回通常理事会

日 時 令和5年6月20日

場 所 リーガロイヤルホテル小倉

北九州市小倉北区浅野2-14-2

出席者等 17名（理事15名、監事2名）

議案審議

第1号議案 代表理事及び業務執行理事の選任について

第2号議案 副会長、専務理事及び常務理事の選任について

第3号議案 会長の職務代行順序の決定について

第4号議案 支部長の任命について

(4) 令和5年度第3回通常理事会

日 時 令和5年11月6日

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

北九州市門司区港町7番8号 JP門司港ビル 3階

出席者等 16名（理事14名、監事2名）

議案審議

第1号議案 公益財団法人日本海事センター令和6年度補助金交付申請について

第2号議案 専門委員の委嘱について

第3号議案 正会員の入会について

第4号議案 諸規程の改正について

業務執行状況報告

(5) 令和5年度第4回通常理事会

日 時 令和6年2月27日

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

北九州市門司区港町7番8号 JP門司港ビル 3階

出席者等 19名（理事17名、監事2名）

議案審議

第1号議案 令和6年度事業計画について

第2号議案 令和6年度予算（損益ベース）について

第3号議案 令和6年度定時総会の開催について

第4号議案 銀行保証について

正会員の退会について

2 業務運営会議

第1回

日 時 令和5年5月29日

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

出席者 9名

① 業務報告について

② 業務予定について

③ 令和5年度第1回通常理事会、定時総会及び第2回通常理事会提出議案等
について

第2回

日 時 令和5年10月31日

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

出席者 9名

① 業務報告について

② 業務予定について

③ 公益財団法人日本海事センター令和6年度補助金交付申請について

④ 専門委員の委嘱について

⑤ 正会員の入退会について

⑥ 諸規程の改正について

業務執行状況報告

第3回

日 時 令和6年2月21日

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

出席者 10名

- ① 業務報告について
 - ② 業務予定について
 - ③ 令和6年度事業計画について
 - ④ 令和6年度予算（損益ベース）について
 - ⑤ 令和6年度定時総会の開催について
 - ⑥ 銀行保証について
- 正会員の退会について

IV 会員の現状

区 分	令和5年4月 会 員 数	退 会 会 員 数	入 会 会 員 数	令 和 6 年 度 予 定 会 員 数
団 体 会 員	210	4	2	208
個 人 会 員	12	2	0	10
計	222	6	2	218

附 属 明 細 書

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。